

HSK

なんれん

とからち

NO. 35

昭和48年1月13日

第三種郵便物認可
HSK通巻第 352 号
2001年7月10日発行

毎月10日発行（一部100円）

（会費・協年会費に含まれています）

編集（財）北海道難病連十勝支部

発行 北海道身体障害者団体
定期刊行物協会（HSK）

2001年度北海道難病連活動方針
2000年度支部決算・活動報告
2001年度支部予算・活動計画
● 介護タクシーについて
事務局からのお知らせ
デジタル工房から



（財）北海道難病連十勝支部

2001年度北海道難病連活動方針

2001年5月12日定期総会決定

<今年度の重点課題>

1. 難病対策の後退に反対し、治療費公費負担対象疾患の拡大などの活動をすすめましょう。

特定疾患受給者認定のコンピューター判定に反対し、全体の3%1万人と推定されている受給者の切り捨てを阻止しましょう。また、一部自己負担導入によって、入院で6%、通院で18%もの受診抑制がおきている実態を明らかにして、難病患者・長期慢性疾患の患者が安心して専門医療を受けられるよう運動をすすめましょう。

医療費の自己負担に苦しんでいる数多くの難病を特定疾患対策の対象とし、原因の究明と治療法の確立が1日も早く実現することを願い、また、それによって現在の対象疾患が対策からはずされることがないように、国の難病対策予算の減額に反対し、大巾に予算を増額させる運動をJPCと共に前進させましょう。

小児慢性特定疾患の自己負担導入に反対し、18歳以上の患者にも引き続き医療費の公費補助が行われるよう運動をすすめましょう。

重度障害者医療などにおける医療費補助の削減に反対し、安心して暮らせる社会づくりをめざしましょう。

2. 身体障害者福祉法を大巾に改正し、難病や肝炎もその対象として組み入れると共に、内部障害に2級を認め、少しでも暮らしやすくなるよう運動をすすめましょう。
3. 障害年金制度を大巾に改正し、病気や障害によって収入をえることができない患者・障害者の人権を守り、全ての難病患者・障害者も生活していくことができる年金額に増額する運動をすすめましょう。

難病患者・障害者・高齢者が安心して暮らせる社会の基盤として、学生無年金障害者をはじめ、全ての無年金障害者を無くし、真の国民皆年金制度を確立する運動をすすめましょう。

4. 介護保険制度を大巾に改善し、患者や障害者の保険料と利用料負担を無くし、いつでも、どこでも、どのような病気・障害であっても必要な介護を受け、施設の利用ができるよう運

動をすすめましょう。

複雑の手続きは直ちに改善し、簡素化し、誰でも分かりやすく利用しやすい仕組みとするよう運動をすすめましょう。

5. 医療災害・医療事故・薬害を根絶し、被害者を救済する国家補償制度をつくる運動をすすめましょう。

現在350万人以上もの患者がいるといわれているB型肝炎・C型肝炎が我国に蔓延したのは、漫然とした人命を省みない国の血液行政の責任によるものであり、また注射針や筒を変えないで行った予防接種や不適切な医療行為によるものであることは明らかです。

その結果、年間数万人もの人が肝ガン、肝硬変で亡くなっていることを、これ以上放置することはできません。

国が一刻も早く、肝炎・肝ガン検診を全国的に行い、治療と医療費助成の対策をすすめるよう運動をすすめましょう。

6. 現在の医療保険制度、診療報酬の仕組みや医療法では、国民は安心して、いつでも、どこでも医療を受けることができる状態ではありません。

過疎地では専門医療を受けることはできず、また、重症難病疾患であればあるほど、専門医による入院治療を継続することができません。

安心して専門医療・入院治療が受けられるよう、また家族の負担が少しでも軽減されるよう改正を行う運動をすすめましょう。

7. 入学・進学・就職・就労などあらゆる面において難病や長期慢性疾患患者が差別を受けることがないよう、保育・学校から就職、交通、住宅など一般社会生活の全てにわたる社会啓蒙活動をすすめましょう。

8. 私たちの全ての要求・願いを実現させる活動について、その活動を行うための資金が必要です。資金活動を重視し、一部役員にのみ負担がかかることがないよう、皆で資金活動をすすめましょう。

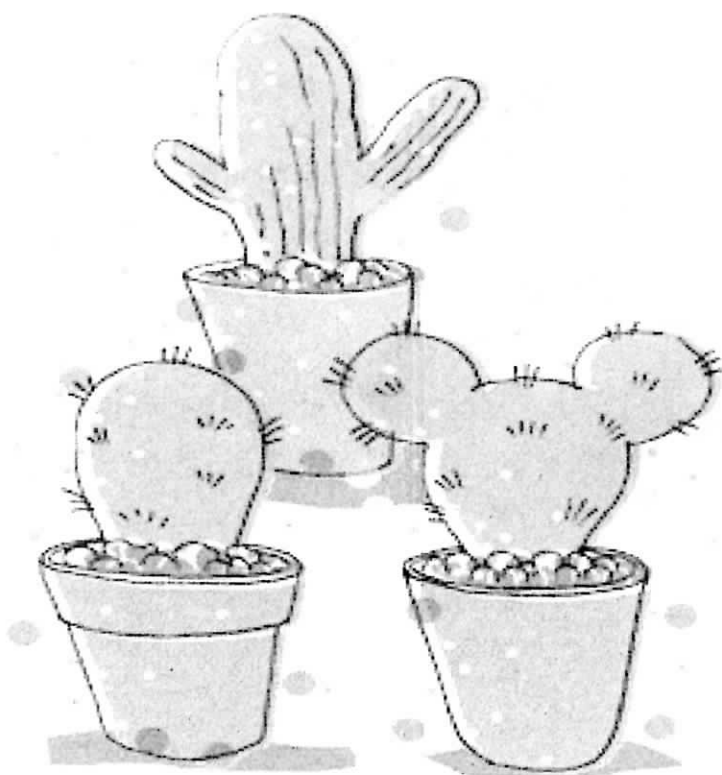
患者・家族団体の活動資金づくりの根本は、より多くの理解を求める協力会と募金箱活動が基本であることを各部会・支部が確認し、今年度から力を合わせ全面的に展開しましょう。

また、多くの人々に理解を得るための物品販売活動や署名募金も非常に大きな資金活動であり、かつ有効な宣伝活動であることを認識し、皆で少しずつとり組むことを各部会・支部の会員に提案しましょう。

継続的な収益としての飲料水の自動販売機設置運動もすすめましょう。

将来的課題として、福祉機器の電子取引（インターネットショッピング）の研究と開発もすすめると共に、インターネット募金や絵画展などあらゆる試みを研究し、可能なものからとり組みをはじめます。

北海道難病連の財政を支えると共に、患者・高齢者・障害者への具体的支援活動でもある福祉機器・介護用品の斡旋・販売活動について、介護保険下での苦しい経営を乗り越え、資金活動の柱としてふさわしい実績を回復するよう取り組みを強化します。各部会・支部の支援をお願いします。



2000年度 難病連十勝支部 活動報告

活動内容	参加予定人数	備 考
1 会議（役員会） 月 日 会場		
支部総会	4月12日 総合福祉センター	12名
第1回役員会	5月27日 総合福祉センター	9名
第2回役員会	7月22日 総合福祉センター	5名
第3回役員会	8月26日 総合福祉センター	7名
第4回役員会	10月21日 総合福祉センター	7名
第5回役員会	12月9日 総合福祉センター	7名
第6回役員会	1月13日 総合福祉センター	13名
第7回役員会	3月3日 総合福祉センター	9名
2 諸活動（講演会・研修会・その他）		
医療講演会	6月24日 とかちプラザ	25名 あすなる会主催
患者・家族交流会	7月 5日 浦幌町保健センター	15名 支部から2名
全道集会協賛広告取組	7月	1名
全道集会参加	8月 5日～8月6日 函館	3名
北海道IBD帯広地区交流会	9月3日 とかちプラザ	15名 北海道IBD主催
募金箱回収	8月	
第11回患者会のない 患者・家族交流会	9月10日 とかちプラザ	21名
第11回十勝健康祭り参加	9月19日 勤医協主催	6名 リサイクルバザー
患者・家族交流会	10月11日 豊頃町保健センター	20名 支部から3名
署名活動	10月10日 藤丸前	6名
ふれ愛まつり	11月26日 総合福祉センタへ	4名 帯広身障協会主催
道東地区役員研修会	1月27～28日 帯広市	5名 幕別温泉
3 機関誌・ニュース発行		発行部数
機関誌「なんれんとかち」32号	6月10日発行	1150部
機関誌「なんれんとかち」臨時号	8月10日発行	1150部
機関誌「なんれんとかち」33号	11月10日発行	1150部
機関誌「なんれんとかち」34号	3月10日発行	1150部
4 その他		
地域共同作業所	ふれあいデジタル工房	4月1日より開所 パソコン教室等

2000年度 難病連十勝支部 決算報告

収入の部

科	目	00年度決算	00年度予算	備	考
支部運営補助金		¥202,500	¥200,000	道難病連助成金	
市町村補助金		¥200,000	¥200,000		
その他の助成金		¥0	¥0		
参加費収入		¥0	¥0		
寄付金収入		¥115,000	¥100,000		
協力会還元収入		¥55,500	¥10,000	道難病連協力金	
募金箱還元金収入		¥8,976	¥15,000	道難病連募金箱	
署名募金還元金収入		¥0	¥10,000	JPC国会請願署名募金	
販売事業収入		¥99,406	¥80,000	花火等売上	
その他の事業収入		¥39,340	¥50,000	リサイクル等売上	
受け取り利息収入		¥85	¥50		
雑収入		¥0	¥0		
難病連事業参加助成金収入		¥82,800	¥0		
支部管理収入		¥119,300	¥420,000		
商品販売収入		¥0	¥0		
作業所からの家賃収入		¥319,440	¥400,000		
積立金取崩収入		¥0	¥0		
前期繰越金		¥293,966	¥293,966		
収入合計		¥1,536,313	¥1,779,016		

支出の部

科	目	00年度決算	00年度予算	備	考
会議費		¥107,157	¥80,000		
	支部役員会	¥51,677	¥70,000		
	本部会議費	¥52,800	¥10,000		
	その他の会議費	¥2,680	¥0		

科	目	00年度決算	00年度予算	備考
事業費		¥590,978	¥665,000	
	地区集会費	¥0	¥0	
	全道集会	¥88,040	¥80,000	
	医療講演会	¥24,000	¥0	あすなろ会補助
	検診相談会	¥0	¥0	
	機関紙・誌費	¥197,497	¥250,000	
	研修会費	¥75,385	¥100,000	
	レク・交流会	¥11,000	¥80,000	患者会の無い患者の集い
	地域部会援助費	¥94,797	¥50,000	
	相談員補助	¥0	0	
	活動費	¥93,985	¥100,000	
	負担金・分担金	¥0	¥0	
	H S K 負担金	¥6,274	¥5,000	
維持運営費		¥787,063	¥987,460	
	事務局費	¥628,103	¥800,000	内家賃 259400
	事務消耗品費	¥48,845	¥25,000	
	通信費	¥320	¥30,000	
	交通費	¥1,500	¥30,000	
	資料費	¥7,542	¥3,000	
	雑費	¥11,293	¥10,000	
	クレジットコピー機	¥89,460	¥89,460	
	商品仕入れ	¥0	¥0	
積立金支出				
予備費			¥46,556	
次期繰越金	¥51,115			
支出合計		¥1,536,313	¥1,779,016	

2001年度 難病連十勝支部 予算書

収入の部

科	目	00年度決算	01年度予算	備	考
支部運営補助金		Y202,500	Y202,500	道難病連助成金	
市町村補助金		Y200,000	Y200,000		
その他の助成金		Y0	Y0		
参加費収入		Y0	Y0		
寄付金収入		Y115,000	Y50,000		
協力会還元収入		Y55,500	Y50,000	道難病連協力金	
募金箱還元金収入		Y8,976	Y10,000	道難病連募金箱	
署名募金還元金収入		Y0	Y10,000	JPC国会請願署名募金	
販売事業収入		Y99,406	Y80,000	花火等売上	
その他の事業収入		Y39,340	Y80,000	リサイクル等売上	
受け取り利息収入		Y85	Y50		
雑収入		Y0	Y0		
難病連事業参加助成金収入		Y82,800	Y80,000		
支部管理収入		Y119,300	Y0		
商品販売収入		Y0	Y0		
作業所からの補助収入		Y319,440	Y500,000		
積立金取崩収入		Y0	Y57,795		
前期繰越金		Y293,966	Y51,115		
収入合計		Y1,536,313	Y1,371,460		

支出の部

科	目	00年度決算	01年度予算	備	考
会議費		Y107,157	Y100,000		
	支部役員会	Y51,677	Y50,000		
	本部会議費	Y52,800	Y50,000		
	その他の会議費	Y2,680	Y0		

科	目	00年度決算	01年度予算	備考
事業費		¥590,978	¥388,000	
	地区集会費	¥0	¥0	
	全道集会	¥88,040	¥50,000	
	医療講演会	¥24,000	¥0	
	検診相談会	¥0	¥0	
	機関紙・誌費	¥197,497	¥120,000	
	研修会費	¥75,385	¥50,000	
	レク・交流会	¥11,000	¥21,500	合同レク
	地域部会援助費	¥94,797	¥40,000	
	相談員補助	¥0	0	
	活動費	¥93,985	¥100,000	
	負担金・分担金	¥0	¥0	
	H S K 負担金	¥6,274	¥6,500	
維持運営費		¥787,063	¥883,460	
	事務局費	¥368,663	¥120,000	
	事務消耗品費	¥48,845	¥12,000	
	通信費	¥320	¥100,000	
	水・光熱費	¥1,500	¥100,000	
	資料費	¥7,542	¥5,000	
	雑費	¥11,293	¥1,000	
	クレジットコピー機	¥89,460	¥89,460	
	家賃	¥259,440	¥456,000	
	商品仕入れ	¥0	¥0	
	積立金支出	0	¥0	
	予備費	0	¥0	
	時期繰越金	¥51,115	0	
	支出合計	¥1,536,313	¥1,371,460	

2001年度 難病連十勝支部 活動計画

NO	予定月日	行事計画・行事名	会 場	予定参加人数	備 考
1	4・4	十勝支部総会意	とかちプラザ	15名	
2	5中旬	第1回支部役員会	支部事務所	10名	
3	7月上旬	全道大会協賛広告取組	事務局	2名	
4	7月中旬	なんれんとかち編集作業	支部事務所	4名	35号
5	7下旬	リサイクルバザー出店	クリリンセンター	6名	帯広市主催
6	8・4～5	全道大会参加	札幌市	10名	
7	9・2	12回十勝健康祭り	ケアセンター白樺	6名	リサイクルバザー
8	9月上旬	第2回支部役員会	支部事務所	10名	
9	10・8	合同レクリエーション	十勝川温泉	20名	
10	10月上旬	JPC街頭キャンペーン	藤丸前	10名	
11	10月中旬	募金箱回収	事務局	名	
12	11月中旬	正月飾り販売開始	事務局・部会	名	
13	12月中旬	障害の日記念行事参加	総合福祉センター	5名	リサイクルバザー
14	12下旬	第3回支部役員会	支部事務所	10名	
15	2月上旬	なんれんとかち編集作業	支部事務所	4名	36号
16	2下旬	道東地区役員研修会	標茶・弟子屈	5名	
17	3月上旬	第4回支部役員会	支部事務所	10名	
18	3月上旬	第2回募金箱回収	事務局	名	
19					
20					
21					

2001年度北海道難病連十勝支部役員名簿

NO	役職名	氏名	所属部会	自宅電話	住所
1	支部長	山崎富士夫	小鳩会		
2	事務局長	成田愛子	あすなろ会		
3	会計	加藤健爾	腎臓病		
4	会計監査	加藤富江	二分脊椎症		
5	会計監査	工藤良三	小鳩会		
6	運営委員	山根静子	パーキンソン病		
7	運営委員	萩原晃	パーキンソン病		
8	運営委員	内藤雅勝	肝炎		
9	運営委員	早川正弘	膠原病		
10	運営委員	田中弘子	リウマチ		
11	運営委員	加藤登美子	リウマチ		
12	運営委員	吉澤一廣	後縦靭帯骨化症		
13	運営委員	澤田佐登江	橋本病		
14	運営委員	中山貴洋	心臓病		
15	運営委員	黒田進	腎友会		
16	運営委員	高橋俊一	腎友会		
17	運営委員				
	評議委員	加藤登美子：早川正弘(任期2年)			
所在地	難病連十勝支部事務所 〒080-0015 帯広市西5条南13丁目19-2 TEL:23-6602 / fax:23-7071				

介護タクシーの利用について（帯広市内のみ）

要支援・要介護の認定を受けている方は
自分の担当ケア・マネージャーを通して、
「ケア・ステーションだいいち」の介護タクシーを利用できます。

利用料金について

要介護認定をされる方のみ身体介護料金 2100 円（利用者負担 210 円）
210 円で、帯広市全域 30 分間行きます。

30 分以上超えた場合、もしくは 2100 円の走行距離を越えた部分に関しては、お客様のご負担とさせていただきます。

事前に利用区間のメーター料金を出し、メーター料金が、2100 円以内であれば、利用者負担 210 円。

2100 円を超えた場合は、超過分+210 円の料金を頂きます。

（例）メーター料金 1800 円の場合 利用者負担 210 円。

3100 円の場合、3100 円—2100 円の 1000 円（メーター超過分）と
介護保険分 210 円の 1.210 円を頂きます。



もうすぐ2年生になれるかなあ～？



昨年8月に初めてデジタル工房に顔を出して、通所するようになって早や1年がたとうとしております。

天性の素質と言っても過言ではない機械オンチの私が、まさかパソコンに触れるとは思っていませんでした。

最初の頃は、ボタン1つさわるのもおっかなびっくりでしたが、今では多少の事では壊れないと変な自信を持ってしまいました。ただいつになっても進歩しない自分が情けなくなります、マイペースでやっています。

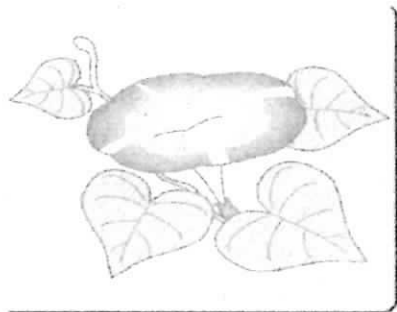
今では、ここへ通所して来る事が私の健康法の1つになってしまったようです。

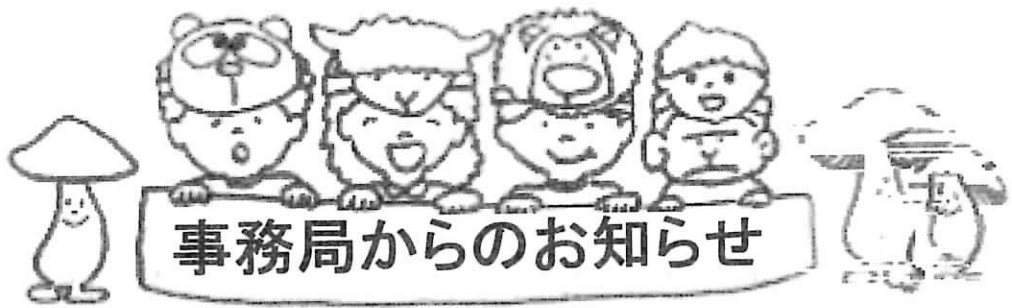
家の中と通院だけが中心の生活から毎日通所することによって、外の空気を吸うことが出来、人と触れ合うことが出来るようになり元気をもらっているような気がするのです。ここに通所する機会をあたえてくれた成田さんに感謝・感謝！です。ただ来月から無事2年生になれるかなあ～あ？ってちょっと心配です！！

これからも、細く長～く頑張りたいです。

皆さんも体調の良い時、お天気のいいとき、お好きな時間に顔を出してみませんか？一人でも多くの方が来て下さるのを、楽しみにお待ちしております。

(秋元)





ノ 全道集会の案内 ノ

全道集会は、8月4日・5日、札幌市で開催されます。今回から参加の申し込みは、支部で受け付けることになりました。

福祉バスを予約しています。

7月24日までに、支部まで申し込み下さい。

ノ リサイクルバザーについて ノ

9月2日、勤医協の健康まつりに、リサイクルバザーをします。会員のみなさんの協力をお願いします。

会員の方で、当日、販売係をしてくださる方を募ります。

ノ 合同レクについて ノ

10月8日(月)体育の日に合同レクを行います。今年は、十勝川温泉に行く予定です。かんぼの宿に仮予約しました。

福祉バスを予約しています。参加費は、個人負担3000円です。

申し込みは、9月1日から十勝支部で電話にて受け付けいたします。

ノ 不要品のご寄付のお願い ノ

ご家庭で眠っている、贈答品など新品同様の物がありましたら、寄付して下さい。

リサイクル品を販売し、支部の活動資金の一部にさせていただきます。

ノ ニュース ノ

7月6日

DPI(障害者インターナショナル)世界会議2002年札幌大会の全道キャンペーンのため、事務局の西村氏 他4名が帯広の緑ヶ丘小学校に来ました。山崎と成田が支部を代表して応援に出ました。

パソコンフリースクール

パソコンにさわってみませんか？
初心者の方大歓迎です！

障害者手帳を持っている方は無料
それ以外の方は2時間1000円

予約制となっておりますのでまずは
お気軽にお問い合わせ下さい

簡易印刷・名刺・はがき・Tシャツ等印刷いたします

部会の機関紙等の印刷等もいたします
その他色々印刷に関するご相談に応じますので
お気軽にお問い合わせ下さい

デジタル工房

〒080-0015 帯広市西5条南13丁目19-2
TEL0155-23-6699 FAX0155-23-7071
E-mail fukupaso@octv.ne.jp
URL www.octv.ne.jp/~fureai/

診療科目

内科・リウマチ科
消化器科・アレルギー科
リハビリテーション科

診療時間

午前9時～12時
午後1時30分～5時
水・土曜日午後休診
日曜・祝日休診

健康診断随時受付致しております

大正クリニック

〒089-1241 帯広市大正本町283番地3
TEL (0155) 63-3001



いのちの木クリニック

帯広市空港南町南10線44番地

TEL: 0155-49-3622



入院・手術応需

診療受付時間	診療受付時間					
	月	火	水	木	金	土
午前 9:00～11:45	●	●	●	●	●	●
午後 2:00～ 4:45	●	●	●	/	●	/
夜間 4:45～ 7:00	●	/	/	/	●	/

診療科目
内科・外科・人工透析・リハビリ
肛門科・消化器科
呼吸器科・甲状腺・乳腺クリニック
総合健康診断・人間ドック

— HSKなんれなとかち35 —

第三種郵便物認可 昭和48年1月13日 2001年7月10日発行 通巻第352号
編集人 (財)北海道難病連十勝支部 支部長 山崎 富士夫
帯広市西5条南13丁目19-2 電話:0155-23-6602 fax:0155-23-7071
発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会 細川 久美子

帯広千三
集告百回
中揚部回
載発一
行回